

第五回八戸西スマートインターチェンジ地区協議会【要旨】

1 日時及び場所

- (1) 日時 令和3年8月4日(水) 午後1時30分開会
 (2) 場所 WEB開催(八戸市庁 別館8階 研修室ほか)
 (3) 出席者等

出席委員数 14名(うち代理出席5名) 欠席委員なし

役職	団体名	職名	出欠
会長	八戸市	市長	出席
委員	国土交通省東北地方整備局	道路部道路計画第二課長	出席
		青森河川国道事務所長	出席
	東日本高速道路株式会社東北支社	総合企画部総合企画課長	出席
		管理事業部管理事業統括課	出席(代理)
		八戸管理事務所長	出席
	青森県	県土整備部道路課長	出席
		三八地域県民局地域整備部長	出席
	青森県警察本部	交通部交通規制課長	出席(代理)
		交通部高速道路交通警察隊長	出席(代理)
		八戸警察署長	出席(代理)
	八戸商工会議所	会頭	出席(代理)
	八戸農業協同組合	代表理事組合長	出席
	上長地区町内連合会	会長	出席

2 議事

- (1) 報告第1号 供用開始(H31.3.23)から現在までの利用状況について

【事前意見】 この機会に、利用台数の減少等の利用実態を分析・評価して頂き、持続可能なS I Cとするために協議会としてどうすべきか議論していきたい。

【回答】 令和3年7月以降の1年間では、八戸西S I Cの1日当たりの利用台数は630台(計画交通量は610台/日)で、コロナ禍前の1日当たりの利用台数610台に対して103.3%と増加している。今後、三陸沿岸道路や上北自動車道の開通、令和6年度に八戸西S I Cの北部に整備している北インター第2工業団地の分譲が予定されていることから、これらプロジェクトの完成とともに利用台数が増えていくものと期待している。それと合わせ、今回説明する利用促進方策を着実に実施することにより利用台数は増えていくものと考え。

【事前意見】 季節ごとの利用台数を分析し、特に冬期間の落ち込みの分析とその対策を検討していただきたい。

【回答】 引き続き、検討していく。

【事前質問】八戸西S I Cと八戸北I Cのインターペア交通量は1日当たり10台で間違いはないか。

【回答】間違いはない。

【意見】曜日別交通量を見ると、コロナ禍の中、月曜日から金曜日の交通量が伸びており、特に大型車が伸びている傾向を見ると、八戸特有の産業が関係していることが読み取れる。逆に、コロナの関係で観光は落ち込んだようだが、八戸特有の産業の方向に持っていくためには、日々、八戸西S I Cの交通量をチェックしていく必要があると思うので、引き続きお願いする。また、後でビックデータの解析が出てくると思うが、事務局を含めて分析をしっかりと行っていただきたい。

【回答】ご指摘いただいた方向で対応していく。

【結果：原案のとおり可決】

(2) 報告第2号 前回地区協議会（R2.6.30開催）での意見に対する回答について

【事前意見】八戸北I Cの利用者の増加理由について、上北天間林道路によるものと分析されているが、OD調査結果を分析し、利用促進施策に繋がられるか検討していただきたい。

【回答】上北天間林道路を通過して、七戸十和田駅やみちのく有料道路への利用が便利だと思われるので、このあたりを利用促進施策に繋がられるか、国と協力してデータを分析して検討していく。

【意見事前】「八戸西S I Cから周辺観光へ」とあるが、どこに行っているか把握できるか。

【回答】休日利用の小型車で見ると、八戸市のほか、五戸町、南部町、十和田市に行っている。なお、十和田市については、十和田湖まで行っているデータは見られず、十和田市内までの動きとなっている。

【結果：原案のとおり可決】

(3) 報告第3号 利用促進施策について

【事前意見】ホームページだけでなく、Twitter等SNSを利用し、定期的に広報していただくことはどうか。

【回答】検討していく。

【事前質問】PRチラシ・ポスターについて、案があれば見せていただきたい。

【回答】これからの作成となるので、今後、見せられる段階になったらご覧いただく。

【事前質問】PRチラシを配布する道の駅について、三陸沿岸道路だけを想定しているのはなぜか。協議会後でいいので、ETC2.0の取得データ等から他の箇所においても、検討すべきである。

【回答】最近整備が進んでいる自動車道を使い行き先を考えている方が多く、また、サービスエリア・パーキングエリアが整備されていないので沿線の道の駅を休憩所としていることに着目し、選定した。なお、他の箇所については、OD調査結果によると、八戸西S I Cの利用者の出発点として、盛岡市、八幡平市、軽米町、花巻市などの東北自動車道沿線の自

治体が含まれているので、今後、検討していく。

【事前意見】買い物関係でも利用促進策を検討していただきたい。特に八戸西S I C周辺にある八食センターは県内、県外を含め利用客が多いと考えられる。その他にも利用者が多い箇所は分析していただきたい。

【回 答】遠方から八食センターへ向かう場合にカーナビを利用すると、最寄りのI Cは、青森方面からでは八戸北I C、三陸沿岸道路方面からは八戸南I C、東北自動車道を使った場合は八戸I Cが案内されるため、事務局では八戸西S I Cは最寄りのI Cではないと考えているが、八食センターは県内の観光入込客数で県内最大であるので、活用策については、引き続き検討していく。

【事前質問】「事業用向けチラシのポスティング」に、西側方面の事業者がないのはなぜか。五戸町には地蔵平団地等があると思うが。

【回 答】OD調査結果では、八戸駅周辺の他に五戸町の地蔵平団地への着地も見られるが、これが通勤で使ったものなのかこの結果では分からないので、比較的取り組みやすい八戸市内の八戸駅周辺で取り組むものである。

【事前意見】来年の取り組みについても、今回の協議会で議論したい。

【回 答】今回報告した利用促進方策を着実に実施し、その効果による利用交通量を見たうえで次のことを考えていきたい。

【事前意見】八戸北インター第2工業団地の誘致PRをしっかりとやっていただきたい。

【回 答】当市の企業誘致は、昭和39年の新産業都市指定以来、一貫して取り組んでおり、現市長が就任した平成17年度以降の14年間で64件、一年当たりでは4件の企業立地がある。今年度についても既に1件の誘致が決まっている。例年、東京と名古屋方面で八戸セミナーを実施し県外へのPRを行っているが、今年度はコロナ禍で中止となっている中で、企業誘致に取り組んでいるのでご理解いただきたい。

【事前意見】県で整備中の八戸環状線に八戸西S I Cの案内標識もきちんと設置していただきたい。

【回 答】協議会としても、県と相談しながら取り組んでいきたい。

【事前意見】「最寄り施設ホームページへの八戸西S I Cを利用したアクセス方法の掲載」に、八食センターを追記してはどうか。

【回 答】前述の「【事前意見】買い物関係でも利用促進策を検討していただきたい。特に八戸西S I C周辺にある八食センターは県内、県外を含め利用客が多いと考えられる。その他にも利用者が多い箇所は分析していただきたい。」と同様の回答。

【結果：原案のとおり可決】

(4) その他

【事前意見】OD調査結果について、ON利用者とOFF利用者の出発エリアをもっと広域的にするべきではないか。また、広報をもっと広域的に打つ必要性を考えるべきではないか。

【回 答】指摘のとおりで、まずは八戸近郊から始めて今後幅広に取り組んでいきたい。

【事前質問】OD調査結果について、八戸総合卸センター（八食センター）の利用者は、盛岡方面から

八食センターへのアクセスICは、八戸ICか、それとも八戸西SICか。

【回答】八戸ICと考えている。

【事前意見】昨年の協議会の資料「2 高速道路の利便性の向上」及び「6 観光業活性化」に時間短縮の効果があるということで、その根拠として実測と表現しているが、ETC2.0のデータと比較していただきたい。

【回答】現在算定中である。

【事前質問】今年度新たな企業誘致などはあるのか教えていただきたい。

【回答】今年度現時点で1件である。昨年度は、6件の企業立地があった。

3 その他

(1) 会議資料等の公表について

【結果：全会一致で承認】